



WELCOME! 会員募集中!!

守山青年会議所メンバーは、私達のまち守山を思い、まちづくり活動を中心に、日々様々な活動に取り組んでおります。また様々な事業や研修を通じ、メンバー自身が多くの経験をし知識を得ることで、色々な物事
の考え方や、進め方など個人のスキルアップに必ず繋がります。

また同世代の仲間の頑張る姿をみることで刺激を受けたり励まされたり、時にはそんな互いを認め合える仲間だからこそ素晴らしい「感動」や大きな「達成感」を感じることが出来ます。まちづくりをはじめ、様々な目的を達成するために、素晴らしい仲間たちが熱い気持ちで情熱やエネルギーを注いでくれるに違いありません。あなた次第で成長でき、社会に出てからはなかなか経験出来ない感動や体験があなたを待っています。私たちと共に学び、青年経済人としてのスキルアップを図り、私たちのまち守山の為に活動しましょう。

新しい仲間を募集しています。

- ◇20歳から40歳までの青年。
- ◇守山市及び近郊に在住または勤務されている方。
まずは下記へ気軽にお問合わせ下さい。

■お問合わせ・連絡先

社団法人守山青年会議所
会員交流委員会 青木高雄
TEL:077-582-5168



会員交流委員会 岡田美智子
今治町



総務委員会 小曾昌之
おとど社会福祉会士事務所
播磨町



広報委員会 小林幹雄
ボランティア生命保険
神戸市



広報委員会 池田昌徳
御黒田商会
野洲市辻町



地域振興委員会 下村隆生
三久保ボーター
播磨町



社会開発委員会 西田有希
堺とせいう住宅
吉身

我々も今年（社）守山青年会議所に入会し、「明るい豊かな社会」の実現を目指して活動しております。どうぞよろしくお願いいたします。

青年会議所活動は青年期の的確なトレーニングと実戦経験が優れた人材を育てます。

新入会員紹介

JC もりやま塾

2010

中山道守山宿ウォークラリー 編 7月31日(土)

連日猛暑が続く中、当日も非常に暑い日となりましたが、朝早くから子ども達は元気な姿で集まってくれました。

班に分かれて、守山会館をスタートして、まず江戸から京都までの道沿いに一里（4キロ）ごとに設けられた「一里塚」が最初のチェックポイントです。この「一里塚」は滋賀県にも1つしか残っておらず、県指定の史蹟となっております。続いて江戸時代終りの幕末に建てられた「山本家」です。

その次のチェックポイントが今宿と守山の境の吉川にかかる「土橋」や「青柳の清水」という湧き水あです。

その後守山市を代表する文化財の宝庫であり、国の重要文化財なども多く保管され、正式名称を比叡山東門院守山寺という「東門院」、その後1744年に建てられた「道標」、大名や幕府役人などが宿としていた場所である「本陣跡推定地」、19世紀はじめの建築で造り酒屋の「宇野本家」、「源内塚」など九つのチェックポイントで中山道歴史文化保存会の方よろくはち会、守山青年会議所メンバーから歴史や由来の説明を受け、勉強しながら中山道を歩きゴールの天満宮を目指しました。

途中、樹下神社の休憩では、ほたる団子を食し、子ども達は楽しみながら身近な守山の歴史を肌で感じる事ができました。



歴史を感じて古代米作り 編 6月20日(日)

JCもりやま塾の子ども達が、我々が用意したお揃いのTシャツを着用し、昔ながらの手法によって、ひとつずつ丁寧に田植えを行いました。

この事業は全国的にも有数であり、滋賀県最大の弥生時代・巨大環壕集落遺跡である下之郷遺跡という守山の素材を舞台として、子ども達が米のルーツである赤米を昔ながらの手法で収穫までを体験する事により、守山の歴史を学び「もりやまへのおもい」を育みます。

下之郷遺跡歴史公園内にて数年に亘り古代米作りを行っておられる「稲と雑穀の会」メンバーの方に、ご協力頂き、指導を仰ぎながらこの事業を進め、下之郷遺跡歴史公園の整備担当である守山市教育委員会には、後援として様々な場面でご協力頂きました。この事業によって初めて田んぼに入る子どもも多く、しかも素足ということで普段では経験できない貴重な体験だったと思います。

この体験を通して、古代に思いをはせ、またお米づくりの大変さも少しわかったのではないのでしょうか。また植えた稲を秋に収穫し、最後に子ども達と一緒に食べる予定です。



【JCもりやま塾】とは

もりやまの未来を担う子ども達に「JCもりやま塾」と題し、もりやまの歴史・伝統・文化を年間を通じて学んでいただきます。「JCもりやま塾」の中で新たな友達との出会いや思い出を育むと同時に、もりやまの歴史や文化に触れてもらい、子ども達に今よりもっと「もりやまが好き」になってもらいます。今後、「もりやまが好き」という思いが、町中に広がり、もりやま好きな子ども達で溢れる事を願い企画しました。

入塾式・オリエンテーション 編 5月9日(日)



守山生涯学習センターにて、本年度新たにスタートする社会開発事業の第1弾「JCもりやま塾～2010～入塾式・オリエンテーション」を開催しました。事業には59名の子ども達と保護者を対象と別々に説明が行われました。

子ども達は、学校も学年も違う10人が一つの班になり、6班に分かれて活動をスタートしました。はじめは緊張していた子ども達も、プログラムが進むにつれ周りとも打ち解けていき、班長や班名をみんなで協力して決めていきました。ユニークな班名が出来たり、自ら班長に立候補する子もいました。

その後、守山青年会議所メンバーと子ども達と一緒にジャンケン列車大会ゲームをし、子ども達との交流を図るとともに、はじける笑顔を見ることが出来ました。

最後には、横断幕に子ども達全員の色鮮やかな手形を押しました。子ども達の思いが一つになった、立派な横断幕を完成させました。



第29回野洲川冒険大会いかだくんだり

守山青年会議所メンバーも実行委員会に外向し、7月4日（日）に開催予定でした第29回野洲川冒険大会いかだくだりは、前日からの豪雨により野洲川の水かさが増し、いかだくだりには危険との判断から、残念ながら中止となりました。前日の7月3日（土）には、社会開発委員会を中心に守山青年会議所のメンバーが参加者とともにいかだ作りを行い、各艇個性溢れるいかだが完成し、待ちに待ったいかだくだり当日を迎えただけに非常に残念な結果ではありました。

来年は快晴の下、今年の思いも乗せて開催されることを願います。



第7回ほたるパーク&ウォーク

本年度で第7回を迎える「ほたるパーク&ウォーク」（守山ほたるパーク&ウォーク実行委員会主催）が本年度も開催されました。5月28日（土）からオープニングイベントが守山駅前西口広場で盛大に開催され、この日より毎週末（5月28日～6月13日まで）シャトルバスが運行され、本年度は他府県からも多くの方がバスを利用して散策に來られました。また、6月5日（日）には夢灯が行われ、保育園・幼稚園の園児たちによるぬり絵を貼ったフロートキャンドルが約1800個が設置され、幻想的な風景が広がりました。また、一生懸命に自分の絵を探す子ども達の姿も見られ、あたたかい「灯」に包まれた一夜になりました。社団法人守山青年会議所ではイベントの司会、夢灯の点灯、シャトルバス番、駅前での案内などを受け持ちました。



「びわこ地球市民の森」のつどい2010

4月17日（土）、本年度で10年目を迎えた、「びわこ地球市民の森」のつどい2010が里の森ゾーンにて開催されました。2001年から野洲川廃川敷地を利用した県営都市公園の森づくりが、市民やNPO、企業、行政の協働により幅広い人達の参加による植樹活動で進められ守山青年会議所も毎年参画しております。これまでの活動によって、10万本以上が植樹されこの森もそして活動の輪も広がりを見せています。

晴天の下、大勢の市民が参加され、植樹の後木工クラフト、フラワーアレンジメントなどの多くの体験ブース出展での体験に、参加されたすべての方々に笑顔あふれる素晴らしい事業でした。守山青年会議所も皆様とともに植樹を行い、また、飲食ブースを担当し多くの市民の皆様と交流することが出来ました。



守山市成人式祝賀駅伝大会

1月11日（月）に守山市成人式祝賀駅伝が開催されました。今回で第40回を迎え、守山市内の小中学校をはじめ各団体等多くのチームが参加しました。

寒空の下、各選手が一生懸命に力強く駆け抜けていく姿に、沿道の観客から暖かい声援が送られていました。守山青年会議所も一生懸命走り終えた出場者の皆様に炊き出しとして肉マンを用意し、がんばった選手達に振舞い協力させて頂きました。

毎年守山市の恒例事業となりましたが、来年も多くの市民が参加し大会を盛り上げてくれることを期待します。



PLAYBACK2010